



インドで拡大する スタンドアップコメディ文化

インドには、「笑いは最良の薬である」という表現がある。ユーモアはインドの文化に深く浸透しており、多様な文化・言語の集合体としてのインドの社会的結束メカニズムに不可欠なものとして役立っている。

インドの伝統的なユーモアの形式には、風刺 (Vyangya)、ジョーク (Hasya Kavita) などがあり、国の文化的多様性を反映する。古典的な戯曲、詩、喜劇作品などでは、サンスクリット語のユーモアや皮肉を表す言葉がよく使われる。また演者による擬態、茶番劇 (Nautanki)、道化も、観客を楽しませ、楽しい時間を持ってもらうために長い間使われてきた芸術の一形態である。



誰もが知るボリウッドは、インドのダイナミックで多面的な映画産業であり、幅広いジャンルの観客を楽しませてくれる。そこでのコメディは、長年にわたり数え切れないほどの名作を生み出し、インドの文化的織物に織り込まれ、人々の心をつかんできた。

そんな歴史的潮流の中、コメディは常に新たな形へと姿を変える。インドのコメディは近年、風刺、言葉遊び、逸話的なユーモアか

ら、また地域的で映画中心のものから、社会的な解説や娯楽のための強力な全国的・世界的メディアへと変貌を遂げてきた。

そんな中であってスタンドアップコメディの人気が過去10年間で急速に拡大し、インドでの存在感が高まってきている。今では、スタンドアップコメディは文化解説のプラットフォームとしての価値さえ持つようになった。ここ数年、コメディアンやスタンドアップショーの数は大幅に増加している



ここでのコメディアンは、中流階級の苦悩から政治風刺まで、種々の事柄をユーモアを駆使して語り、一躍有名になることができる。スタンドアップコメディは、特に若く都会的な観客の心に響くようだ。

そんな中で、大都市におけるオープンマイクやコメディクラブの成長は、ファン層を拡大し、安定した支持者を集め、コメディ文化の成長を後押ししている。これらのクラブは、世界のスタンドアップコメディアンからインスピレーションを受け、地元の味を吹き込みながら、演者が腕を磨くためのプラットフォームを提供してきた。



スタンドアップコメディは今やエンターテインメントの源としてだけでなく、この国の文化的アイデンティティの一部としても認識されている。都市部で演じられるコメディでは英語とヒンディー語のスタンドアップが主流だが、地方のコメディも劣らず絶大な人気を誇っている。タミル語、テルグ語、マラーティー語、その他の言語のコメディアンは、地元の観客に深く響くユーモアを使う。地方のスタンドアップ・サーキットやウェブ・シリーズは、地元の習慣や方言、日常的な経験に根ざしたコメディ独特の味を出してきた。

現在、インドではいろいろなスタンドアップコメディ・フェスティバルが開催され、この表現形態の社会的認知度を上げるのに役立っている。これらのフェスティバルは、全国からコメディアンを集め、コラボレーションを促進し、新進の才能にプラットフォームを提供する。



さらに、NetflixやAmazon Primeのような世界規模のプラットフォームは、いくつかのスタンドアップ・スペシャルやテーマ別のコメディ番組を制作し、インドのコメディアン

にローカルとグローバルの両方で知名度を得る機会を与えている。

コメディアンはまた、YouTubeチャンネルなどのOTT（Over-The-Top：インターネットを通じてメディアコンテンツを視聴者に直接配信する方法）を活用し、スタンドアップ・ルーティンやスケッチ・コメディを即座にアップして視聴者を獲得するようになった。そして、それが直接的にブランドとのコラボレーションやコンテンツ制作契約、さらにはフルタイムのコメディ演者となる道を提供する。OTTは、コメディアンとファンとの間に直接的なコミュニケーションを生み出すことが可能であり、若手コメディアンはもはやプロデューサーや既存のプロダクションの承認や検証を必要としない。

著者も、このインドで拡大するスタンドアップコメディ文化の恩恵を大いに受けている一人だ。たとえば、OTTプラットフォームを使って様々なスタンドアップコメディ番組を見て自分を楽しませている。ユーモアは、逆境に直面したときの回復力を促進することで、困難な時代に明るさを見出すことを可能にする。笑いは最良の薬となる！

筆者紹介



シヴァンギ・ヴェルマ (Shivangi Verma)

インド弁理士。Global IP India シニア IP アソシエイト

知的財産権法、特に商標、意匠、著作権の権利化と権利行使の代理業務を担当。クライアントの知的財産

ポートフォリオの管理や保護と法的問題に対する監視などの戦略支援も行う。英語及びヒンディー語のコミュニケーション及びソーシャル・スキルの能力が高い。

サイクリング、ランニング、園芸、スケッチなどが趣味。国内及び国際テコンドー選手権でメダルを獲得した経験を持つ（有段者）。